校内研究レポート報告会

単元名	算数　　新しい計算を考えよう
学年	２年３組

実践内容

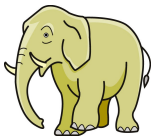
☆かけ算の学習について・・・

　どんな計算なのかな…九九をすでに知っている子にもかけ算ってどんな計算なのかを考えさせる。

☆「１あたりの数」・「いくつ分」・「全部の数」の理解のために・・・

　三段表→色分けして区別する。並び替えてかけ算の立式につなげる。

１あたりの数（青色）
いくつ分（赤色）
全部の数（黄色）



☆「１あたりの数」？

　教科書の遊園地の絵を利用し、乗り物に乗っている人数を数える学習を進めていく中で、同じ数のかたまりに注目していった。その際、三段表を利用した。

☆知的好奇心について・・・

　教科書の遊園地の絵だけでなく、動物や身の回りにある道具の絵を提示し、そのものの「１あたりの数」を考える活動をくりかえし行った。その中で、児童から出てきたものについても同様に行った。

数えるもの	１あたりの数	いくつ分	全部の数
ライオンの足の数	１頭あたり４本ずつ	３頭で	１２本
三輪車のタイヤの数	１台あたり３本ずつ	５台で	１５本

反省

〇くりかえし練習を続けることで、「１あたりの数」をはじめ、数の意味を捉えることができる児童がみられた。お話問題を作成する際に三段表を作ってから、言葉をつけくわえることができた。

〇絵だけでなく、実物を提示した方が児童の発達段階に合っていたと思われる。

〇表を多く活用したため、混乱する児童もみられた。形を統一し、より使いやすいものに改善していく必要がある。